令和4年3月30日招集

第1回定期総会 議事録

新潟市中央農業委員会

新潟市中央農業委員会 令和3年度第1回定期総会 議事録

- 1. 開催日時 令和4年3月30日(水)午後4時28分から午後4時44分
- 2. 開催場所 江南区役所 3階 302会議室
- 3. 出席委員(28人)

農業委員

1番	虎澤栄三	2番	石山和徳	3番	渡邉芳枝
4番	小戸田修子	5番	鈴木健二	6番	小熊義信
7番	山岸信一	8番	成田誠一	9番	内藤浩一
10番	谷澤康雄	11番	坂井雄一	12番	塚原幸夫
13番	鈴木金一	14番	別所正幸	15番	神田和博
16番	石塚絹代	17番	田中さとみ	18番	仁多見繁隆
10平	旅本出出				

19番 齋藤茂博

農地利用最適化推進委員

1番	平栄	2番	羽田良夫	6番	媚山政治
9番	小林信夫	11番	佐藤弘典	12番	島津吉博
15番	宇野由弘	16番	齋藤実	19番	新保孝修

4. 欠席委員(10人)

農地利用最適化推進委員

3番上野喜代一4番五十嵐保雄5番増子修平7番佐藤登8番大坂豊10番石垣豊13番阿部嘉壽一14番佐藤勝利17番残間誠

18番 土橋和範

5. 議事日程

第1 議事録署名委員選出

第2議事

議案第14号 令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価の決 定について

報告事項 令和3年度新潟市中央農業委員会業務報告について

6. 農業委員会事務局職員

事務局長 坂井靖彦 事務局次長 佐藤敏宏 事務局次長 小林友衛 農地係長 伊藤洋 農政振興係長 八百板恵 管理係主査 遠藤文博

7. 会議の概要

小林次長

先ほどの定例総会でもご確認いただきましたが、改めまして本日の配布物を確認いたします。上から順番に、3号議案、案差し替えの「地区別議案件数及び報告事項件数」、「第1回定期総会議案書」、資料1「議案第14号 令和3年度の目標及びその達成に向けた活動計画の点検・評価について」、別冊「令和3年度新潟市中央農業委員会業務報告」、「新潟市中央農業委員会委員積立金収支状況について」、「農地の賃借料情報と農作業標準料金」、「田畑売買価格等に関する調査結果」をお配りしております。どうぞ、ご確認ください。内容につきましては、総会又は委員協議会で説明させていただきます。

それでは時間になりましたので、これより令和3年度第1回定期 総会を開会いたします。

欠席届が出ておりますのでご報告いたします。

推進委員 上野喜代一委員、五十嵐保雄委員、増子修平委員、佐藤登委員、大坂豊委員、石垣豊委員、阿部嘉壽一委員、佐藤勝利委員、残間誠委員、土橋和徳委員、 以上 10名でございます。

新潟市中央農業委員会会議規則第4条の規定により、定足数を満たしており、会議は成立しておりますことをご報告申し上げます。 委員会会議規則第5条の規定により、虎澤会長から議長をお務めいただきます。どうぞ議長席へお願いいたします。

(虎沢会長あいさつ)

議長 (会長)

それでは、議事を進めてまいります。

議事録署名委員について、お諮り申し上げます。議事録署名委員 については、議長である私に一任いただけますでしょうか。

(異議なし)

議長 (会長)

異議なし、ということでありますので、私の方でご指名申し上げます。

8番成田誠一委員、9番内藤浩一委員を指名いたします。

それでは議事に入ります。5ページの議案第14号 令和3年度 の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価の決定について、事 務局より説明をお願いします。

小林次長

議案書5ページの議案第14号令和3年度の目標及びその達成 に向けた活動計画の点検・評価について、ご提案いたします。

それでは、本日配布しました資料1をご覧ください。

これは、農林水産省経営局長による「農業委員会事務の実施状況 等の公表について」という通知の中で、農地等の利用の最適化の推 進状況や農業委員会事務の実施状況の公表が求められていること から、昨年3月の定期総会におきまして、議案として提案させてい ただき、決定していただいた令和3年度の活動計画の点検と評価で あり、本定期総会において決定いただくものでございます。

本日、ご決定していただきます点検・評価は、市のホームページ で公表の後、国に報告いたします。

内容につきまして、農地部会、農政振興部会で協議していただい たものでございます。それぞれの項目について、担当から大まかに 説明させていただきます。

最初に、1ページの1 農家の概要についてですが、経営耕地面 積や総農家数などの数字は、2020 農林業センサスのものを用いて います。また、農業委員会の現在の体制を記載しております。

2ページ以下は各担当から該当箇所を説明いたします。

農政振興係長

続きまして2ページをご覧ください。

農地の利用集積・集約化ですが、令和3年度の集積目標は3,580ha としておりましたが、実績は2,894.74ha にとどまりました。今後 も農地中間管理事業等を活用し、担い手への農地集積を図るという 内容となっております。

3ページは、新たに農業経営を営もうとする者の参入促進についてです。令和3年度の参入目標は1経営体でしたが、実績は1経営体となり、目標を達成することができました。面積については若干下回りました。また、活動に対する評価では、農業委員と農地利用最適化推進委員は農地所有者と新規就農者との懸け橋として支援活動を行っているとしています。

4ページは遊休農地に関する措置に関する評価となっております。令和3年度は 0.4ha を解消目標としておりましたが、0.23ha 解消となり、達成とは至りませんでした。今後も農地パトロールの強化を図り、関係機関と連携して遊休農地の発生防止に努めるとしております。

農地係長

5ページをご覧ください。

違反転用への適正な対応についてです。

本年度の実績として、本所1丁目にございました事務所兼資材置場について、これまでの粘り強い指導により、農地に現状回復しました。現場確認も行いましたが、完全に畑に戻っております。

また、多くの違反転用が点在するビックスワン近隣の違反駐車場ですが、2件駐車場利用されておらず、休耕地となっておりました。 こちらについても今回の解消実績にカウントしています。

ただし、昨今のコロナウイルスの影響によるイベントへの影響によって、駐車場需要の減少に伴う状況である可能性もあることから、本2件は次年度も引き続き違反転用の現地調査時に合わせて、現地調査を継続していきたいと考えております。

再び、駐車場利用が確認されれば、再度違反案件に加えていきた いと考えています。

その他の違反転用の大半は、農振農用地区域内にあり長期化して おりますが、引き続き農地パトロール等による現地調査の実施、口 頭・文書指導を粘り強く行っていきます。

続きまして6ページの

農地法等によりその権限に属された事務に関する点検をご覧く ださい。

- 1 農地法第3条に基づく許可事務については、3条許可権限を 市長へ移譲したことにより、農業委員会の事務では無くなったた め、記載はありません。
 - 2 農地転用に関する事務についてです。

本年度の農地転用の処理件数は83件でした。昨年度は79件であったことから、概ね昨年同様の処理件数であったかと思います。 続きまして、7ページの3 農地所有適格法人からの報告への対応をご覧ください。

本年度は、1法人農事組合法人小杉中央ファームスが追加され、 農地所有適格法人が25法人となりました。

そのすべての法人が期限内に報告書を提出しており、農地所有適格法人の要件を欠く法人はございませんでした。

小林次長

7ページの4 情報の提供等ですが、賃借料情報の適宜公表、また適切に農地等の権利移動の状況把握、農地台帳が整備されている

ことを記載しております。

8ページをご覧ください。各部会でもお認めいただいたとおり、 地域農業者からの要望・意見はなしとさせていただきました。ローマ数字™の事務の実施状況の公表等ですが、ホームページ上で公表 しております。

以上が資料1令和3年度の目標及びその達成に向けた活動計画 の点検・評価についての説明でございます。

簡単ではございますが、以上で説明を終わらせていただきます。 ご審議よろしくお願いいたします。

議長 (会長)

それでは審議に入ります。ただいまの説明について、ご質問、ご 意見はありませんか。

(質問・意見なし)

議長 (会長)

ご質問、ご意見がないようですので、別紙のとおり決定すること に異議はありませんか。

異議なし、ということでありますので、議案第14号 令和3年 度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価を別添のとおり決 定いたします

続きまして、議案書6ページの報告事項 令和3年度新潟市中央 農業委員会業務報告について、事務局の説明をお願いします。

小林次長

議案書6ページの報告事項 令和3年度新潟市中央農業委員会 業務報告について簡単に説明いたします。

本日配布の別冊「令和3年度業務報告書」をご覧ください。

この一年間に行われました各会議の内容、農地関係の諸対策、農業振興や農政関係の諸対策が分野別にまとめられております。

2ページから8ページにわたりまして、「1会議」として(1)総会、(2)農地部会、(3)調査委員会、(4)農政振興部会などの会議内容等を会議、場所、協議内容を記載しております。

9ページには「2農地関係諸対策」として国有農地の管理事務状 況について記載しています。

10ページから13ページまでには「3農業振興諸対策」として、 利用権設定などの(1)の農業経営基盤強化促進事業、(2)農地 中間管理事業、(3)農地移動化あっせん事業、(4)農業者年金 の加入促進事務などをまとめております。

14ページは「4農政諸対策」として、年3回発行していますが、 農業委員会だよりの発行事業について記載しております。

15ページは「5研修会等の開催・その他」として、開催できなかった研修会等の状況と各種証明書の交付件数を記載しております。

簡単ではございますが、以上で業務報告書の説明を終わらせてい ただきます。

議長 (会長)

ただいまの事務局の説明について、ご質問、ご意見はありませんか。

(質問・意見なし)

議長 (会長)

皆さんからご質問、ご意見がありませんので、報告を終わります。 以上で議事として提案した案件について終了しましたが、その他 として、委員の皆さんから何かありませんか。

(なし)

議長 (会長)

それでは、事務局から何かありませんか。

(なし)

議長 (会長)

他にないようですので、以上で第1回定期総会を閉会いたします。

議事録に相違ないことを認める。
養 長 虎澤栄三
署名委員 成田誠一
署名委員 内藤浩一